



「Dow Jones Sustainability World Index」構成銘柄に初採用 ～経済・環境・社会の3側面でグローバル優秀企業として～

2012年9月18日

コニカミノルタホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、社長：松崎 正年 以下、コニカミノルタ）は、この度、世界的に権威のある社会的責任投資（SRI）指標の一つ「Dow Jones Sustainability World Index」（DJSI World）の構成銘柄に初めて採用されました。

DJSI Worldは米国のダウ・ジョーンズ社と企業の持続可能性評価を行うスイスのSAM(Sustainable Asset Management)社が提示する株式指標で、経済・環境・社会の3つの側面



から企業の持続可能性を評価するものです。今回、世界の大手企業2,500社を対象とする評価において、DJSI Worldには340社が採用され、日本企業はコニカミノルタを含む20社が組み込まれました。

同時に、コニカミノルタは「Dow Jones Sustainability Index」のアジア・パシフィック版である「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」（DJSI Asia Pacific）にも4年連続で採用されました。

コニカミノルタは、企業の社会的責任(CSR)の取り組みを経営の根幹として、グローバルに成長を実現すると同時に、事業に密着したCSR活動を推進し、社会に貢献することを重視しています。コミュニケーションメッセージ「Giving Shape to Ideas:革新はあなたのために。」を掲げ、お客さまや社会が直面する課題を共有し、世の中で求められるものを画期的なイノベーションを通じて「かたち」にすることで、グローバルな視点から社会的課題へのソリューションを提供し続ける企業グループを目指しています。なかでも、地球温暖化防止をはじめとする環境活動に積極的に取り組み、「グリーンファクトリー認定制度」「グリーンプロダクツ認定制度」「グリーンマーケティング活動」の「3つのグリーン活動」を各事業会社が国内外で展開しています。また、自然災害や経済環境の急激な変化の中で、事業を継続し企業としての責任を果たし続けるためのリスクマネジメントを強化しています。

なお、コニカミノルタは、DJSI World と DJSI Asia Pacificに加え、英国のFTSE インターナショナル社の「FTSE4Good Global（フィッツィーフォーグッド・グローバル）インデックス」や日本の「モーニングスター社会的責任投資株価指数」の構成銘柄にも組み込まれています。また、ドイツのイーコム社(oekom research AG)によるCSR格付けで、トップクラスの「Prime（プライム）」認定を受けております。

これからもコニカミノルタは、世界中の人々から支持され、必要とされる真のグローバル企業を目指して、地球環境に貢献できる新規事業を創出し、社会の持続的発展に寄与し続けていきます。

関連リンク：CSR・環境の取り組み <http://www.konicaminolta.jp/about/csr/>

本件に関するお問い合わせ先
コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ
TEL： 03-6250-2100